

「大阪城天守閣復興90周年記念 テーマ展 豊臣時代」 出品目録

No.	資料名	員数	所蔵	10/9~11/1	11/2~11/25	11/26~12/19
第1章. 関白秀吉の政権と大名たち						
1	大坂城図屏風	2曲1隻		●	●	●
2	大阪市指定文化財 金箔押菊文大飾瓦	1個		●	●	●
3	羽柴秀吉大坂築城掟書 天正11年8月28日付 前野将右衛門尉宛	1幅		●		
4	羽柴秀吉朱印状 (天正13年)10月23日付 加藤孫六宛	1幅			●	
5	豊臣秀吉朱印状 天正14年10月22日付 田中八右衛門尉宛	1幅				●
6	聚楽第図	1面		●	●	●
7	桐唐草文軒平瓦 (聚楽第跡出土)	1個	大阪・金田家蔵	●	●	●
8	豊臣秀吉朱印九州攻陣立書 天正15年正月1日付 羽柴北庄侍従宛	1巻				●
9	馬蘭後立付兜 (複製)	1頭		●	●	●
10	聚楽行幸記 天正16年5月吉日付	1巻		●	●	
11	御召緒太	1足	大阪・銀山寺蔵	●	●	●
12	口宣案 天正18年11月6日付 豊臣秀治宛	1通		●	●	●
13	口宣案 天正18年11月6日付 従五位下豊臣秀治宛	1通		●	●	●
14	阿波国名西郡高磯村検地帳 天正17年10月17日付	1冊	個人蔵	●	●	●
15	豊臣秀吉朱印法度 天正18年正月28日付 近江中納言宛	1幅		●		
16	徳川家康書状 (天正18年)3月10日付 浅野弾正少弼宛	1幅	個人蔵		●	
17	大谷吉継書状 (天正18年)卯月6日付	1幅				●
18	紺糸威黒塗桶側胴具足	1領		●	●	●
19	豊臣秀吉朱印状 (天正18年)7月28日付 伏屋十内等3名宛	1通		●		
20	伊達政宗書状 (天正18年)霜月6日付 羽忠三宛	1巻			●	●
第2章. 太閤秀吉の時代						
21	後陽成天皇宸翰 (天正20年正月) 大閤宛	1幅		●	●	●
22	豊臣秀吉朱印禁制 天正20年正月付 高麗国宛	1通				●
23	豊臣秀吉朱印状 天正20年6月3日付 羽柴備前宰相等9名宛	1通		●	●	
24	紅糸威朱塗二枚胴具足	1領	個人蔵	●	●	●
25	伊達政宗書状 (文禄2年)2月11日付 中島伊勢守宛	1幅		●	●	
26	豊臣秀次朱印状 (文禄3年)卯月13日付 島津又四郎宛	1通				●
27	豊臣秀次自筆書状 (文禄3年力) こや宛	1通	大阪・土屋家蔵	●	●	
28	豊臣氏四奉行連署状 (文禄3年)9月18日付	1幅				●
29	豊臣秀次と妻妾子女等画像	3幅対		●	●	●
30	刀 銘 南都住金房兵衛尉政次	1口	神奈川・雀部家蔵	●	●	●
31	重要文化財 織田信雄等27名連署血判起請文 文禄4年7月20日付 宮部中務法印等6名宛	1通		●	●	
32	重要文化財 加藤清正等22名連署血判起請文 文禄4年8月6日付 民部卿法印等4名宛	1通				●
33	石田三成書状 (文禄4年)8月7日付 置安斎宛	1幅				●
34	小早川隆景木像	1躯		●	●	●
35	豊臣氏大老連署状 文禄4年8月3日付	1幅		●	●	●

36	西笑承兌画像	1幅		●	●	
37	豊臣氏四奉行連署状 (文禄4年力)12月2日付 薄田隼人佐宛	1幅				●
38	近衛前久書状 (文禄5年)閏7月14日付 寿命院宛	1通			●	●
39	金箔押菊文飾瓦片 (伏見城跡出土)	2個		●	●	●
40	金箔押巴文方形飾瓦片 (伏見城跡出土)	1個		●	●	●
41	金箔押唐草文軒平瓦片 (伏見城跡出土)	1個		●	●	●
42	茶亭学問所図屏風	6曲1双		●	●	●
43	豊臣秀吉朱印掟書 慶長2年卯月20日付	1幅				●
44	長宗我部元親書状 (慶長3年)6月晦日付 垣泉州宛	1幅		●		
45	重要文化財 豊臣秀吉自筆辞世和歌詠草	1幅		●	●	
46	重要美術品 豊臣秀吉画像	1幅	大阪・豊国神社蔵	●	●	●
47	小西行長書状 (慶長3年)10月15日付 増右・石治宛	1巻		●	●	●

第3章. 武家のよそおい、武家の交流

48	重要文化財 南蛮屏風	6曲1双		●	●	
49	三巴紋緋羅紗陣羽織	1領	和歌山・九鬼家蔵	●	●	
50	カルサン	1領	大阪・丹羽家蔵			●
51	刀 銘 (三葉葵紋)以南蛮鉄於武州江戸越前康継	1口	大阪・高原家蔵	●	●	●
52	紅糸釘抜紋柄威二枚胴具足	1領				●
53	紫系威胸取二枚胴具足	1領		●	●	
54	萌黄糸威二枚胴	1領	京都・井伊美術館保管			●
55	金銀象嵌南蛮兜	1頭		●	●	
56	鳳凰文蒔絵矢筒	1具		●	●	
57	諸将旌旗図屏風	6曲1隻				●
58	六連銭紋馬印	1本	京都・高津古文化会館蔵			●
59	秋草蒔絵硯箱	1合		●	●	●
60	頭巾	1頭	鳥取・糟谷家蔵	●	●	●
61	割筭	1具	鳥取・糟谷家蔵	●	●	●
62	鷹狩図屏風	6曲1隻				●
63	豊臣秀次朱印状 (文禄3年)11月25日付 江戸大納言宛	1幅				●
64	重要美術品 豊臣秀吉自筆書状 (文禄2年)3月5日付 ね宛	1幅		●	●	
65	豊臣秀吉朱印状 11月8日付 常真宛	1幅				●
66	下間仲之自筆書状 (慶長17年)3月13日付 源五宛	1巻		●	●	●
67	朱三葉葵紋蒔絵棗	1合		●	●	●
68	豊臣秀頼側近某書状 霜月17日付 青民少宛	1幅		●	●	

第4章. 後継者秀頼と徳川の覇権

69	徳川家康書状 (慶長4年)3月13日付 大津宰相宛	1幅		●		
70	徳川秀忠書状 (慶長4年)3月22日付 三州宛	1幅			●	
71	大谷吉継書状 (慶長4年)閏3月9日付	1幅				●
72	上杉景勝画像	1幅		●		
73	毛利輝元書状 (慶長5年)7月27日付 羽柴紀伊守宛	1幅			●	

74	増田長盛判物 (慶長5年)8月20日付 林助右衛門宛	1幅			●
75	紺糸素懸威二枚胴具足	1領			●
76	伊予札腰取二枚胴具足	1領	●	●	
77	関ヶ原合戦図屏風	6曲1双	●	●	●
78	背負陣太鼓	1背	●	●	●
79	細川忠興画像	1幅	●		
80	徳川家康朱印禁制 慶長5年9月16日付 摂津国伊丹町宛	1巻	●	●	●
81	福島正則・池田輝政連署禁制 慶長5年9月25日付	1幅	●	●	●
82	黒田如水差出「一乱之刻九州之覚」(慶長6年)2月15日付	1通	●		
83	黒田如水画像	1幅		●	
84	伊達政宗自筆書状 (慶長6年)卯月18日付 宗薫宛	1巻		●	
85	片桐且元等5名連署状 慶長6年5月23日付 飯田源一郎宛	1幅			●
86	照高院道澄書状 (慶長7年)9月13日付 羽柴兵庫入道宛	1通	●		
87	徳川家康朱印掟書 慶長8年10月2日付 河村与三右衛門・木村宗右衛門・過書中宛	1通			●
88	片桐且元・小出秀政連署状 (慶長8年力)10月5日付 河村与三右衛門・木村宗右衛門宛	1通			●
89	石曳図屏風	2曲1隻	●	●	●
90	浅野幸長書状 (慶長15年)9月15日付 藤和泉守宛	1幅	●	●	
91	曲直瀬玄朔書状 12月8日付 益運・正通宛	1幅			●
92	加藤清正書状 (慶長16年)3月25日付 竹豆州宛	1幅	●	●	
93	陣中床几	1基	●	●	●
94	板倉勝重書状 正月21日付 清右宛	1幅			●

第5章. 豊臣家の落日

95	板倉勝重書状 (慶長19年)9月28日付 本濃州宛	1幅	●	●	
96	林羅山書状 (慶長19年)10月14日付 金地院宛	1幅			●
97	豊臣秀頼黒印禁制 慶長19年10月付 摂津国伊丹惣中宛	1巻		●	
98	池田利隆・同忠継連署禁制 慶長19年10月18日付 伊丹村宛	1巻		●	
99	阿部正次自筆書状 (慶長19年)12月22日付 木俣右京宛	1通	●		
100	本小札紺糸威二枚胴具足	1領	●		
101	紅糸胸白威二枚胴具足	1領		●	
102	長谷川藤広黒印状 (慶長20年)正月7日付 中筋庄屋宛	1幅	●		
103	大道村惣右衛門等中島中連署訴状写 慶長20年2月17日付 大野修理宛	1通			●
104	大坂冬夏陣立図	2舗	●	●	●
105	大坂の陣図絵巻	1巻	●	●	●
106	日月竜文蒔絵仏胴具足	1領			●
107	槍穂	1口	●	●	●
108	螺鈿鎧	1双	●	●	●
109	朱采配	1握	●	●	
110	日月図大軍扇	1握			●
111	絹地桐紋四半旗	1旒	●	●	●
112	大火繩銃 銘 トコナツ 田付兵庫助宗鉄入道	1挺	●	●	●
113	江戸幕府年寄連署状 (元和元年)9月6日付 六郷兵庫頭宛	1幅	●		

114 福島正則書状 3月5日付 片桐出雲守宛	1幅			●
115 徳川家康画像	1幅		●	
116 聖観音坐像(千姫観音)	1躯	三重・柴原家蔵	●	●
117 豊臣秀頼自筆六字名号	1面	三重・柴原家蔵	●	●
118 慶光院周清上人願文 元和9年9月吉日付	1面	三重・柴原家蔵	●	●
119 徳川時代大坂城普請丁場割図	1枚		●	●

第6章. 豊臣時代の記憶を伝える

120 『太閤記』	22冊		●	●
121 島津虎狩絵巻	1巻		●	●
122 おあん物語絵巻	1巻			●
123 大坂夏の陣森家首帳	1冊		●	●
124 『大坂物語』	2冊			●
125 重要文化財 大坂夏の陣図屏風 ※11月26日以降は複製品の展示になります。	6曲1双		●	●

所蔵情報を特記しないものは大阪城天守閣の所蔵品です。なお所蔵者のうち、九鬼家の「鬼」は本来上部の「ノ」のつかない字を用います。
●は各品目が該当の期間に出陳されていることをあらわします。